

# よくあるご質問(FAQ) | Facebook DPA サービス利用規約について

## Facebook DPAサービスとは

Facebookのダイナミックプロダクト広告(DPA)は、デスクトップ版またはモバイルアプリ版のFacebookに掲載されるリターゲティング広告を支援するソリューションです。Facebook DPAを行うには、ユーザーを「カスタムオーディエンス」に登録し、Facebookに製品カタログをアップロードする必要があります。

### 1 Facebook DPAサービス利用規約への署名を求められるのはなぜですか？

- a. Facebookは、利用者(広告主)またはその代理人(Criteo)に、FacebookのDPAサービス利用規約を承諾することを求めています。Criteoは、広告主のためにFacebookのDPAサービスを利用していることから、広告主の代理として同サービスを利用する権限を与えられていることを表明し保証すること、広告主に代わりFacebookのサービス利用規約を承諾することをFacebookから求められます。

### 2 Facebook DPAサービス利用規約を「承諾」すると、どのような義務が発生するのですか？

- a. 広告主は、Criteoに、広告主の代理人として行動し広告主に代わり関連のFacebookサービス利用規約を承諾する権利を与えます。
- b. 広告主は、自身のFacebookファンページへの「Page Advertiser」アクセス権をCriteoに付与するか、Criteoが広告主に代わりFacebookファンページを作成し、「Page Advertiser」アクセス権を利用して広告主のニュースフィードにリターゲティングサービスを提供することを許可します(詳細については質問7と8を参照してください)。

### 3 既に関連のサービス利用規約を承諾している場合はどうなるのですか？

- a. Facebookは、広告主が既に関連のサービス利用規約を承諾しているかどうかをCriteoが確認する方法を提供していません。Facebookはさらに、Criteoに広告主の代理として行動する権限を持っていることを表明するよう求めています。従って、Criteoは、DPA機能を開始するために権限が付与されていることを保証するため、広告主によるFacebook DPAサービス利用規約の承諾を必要としています。
- b. 広告主が既に関連のサービス利用規約を承諾している場合、Criteoが広告主の代理として広告主に代わりFacebook DPAサービス利用規約を承諾し同サービスを利用することに問題はないものと考えられます。

## 4 関連のサービス利用規約とは何ですか？

- a. DPAを設定するには、カスタムオーディエンスにターゲットとなる広告主のユーザーを登録しなくてはなりません。このため、広告主は、Facebookのコンバージョントラッキング、カスタムオーディエンス・サービス利用規約(ウェブサイト&モバイル用)を承諾することが求められます。この利用規約は以下のサイトで入手可能です。  
<https://www.facebook.com/customaudiences/app/tos/>
- b. また、DPAを設定するためには、広告主の製品カタログを設定しなくてはなりません(即ち、広告主の製品情報をFacebookにアップロードする必要があります)。この許可を得るため、広告主は、以下のサイトで入手可能なFacebookの製品カタログサービス利用規約を承諾することが求められます。[https://business.facebook.com/legal/product\\_catalog\\_terms/](https://business.facebook.com/legal/product_catalog_terms/)
- c. この規約を読むにはFacebookにログインする必要があることに留意してください。

## 5 コンバージョントラッキング、カスタムオーディエンス・サービス利用規約(ウェブサイト&モバイル用)とはどういうものですか？

- a. 広告主は、Facebookが広告の効率化およびシステムの最適化を図ることを目的として、広告主のウェブサイトを訪れるユーザーのカスタムオーディエンスを作成し、その作成のためにイベントデータ(ウェブサイトまたはモバイルアプリ上のユーザーの行動に関するデータ)を利用するために、コンバージョントラッキングを行う可能性があることを了解します。
- b. 広告主は、対象となるオンライン広告に使用するためにユーザーのイベントデータが収集されることについて、ユーザーに明確な通知を行い適切な承認を得ていることを確認します。また、同規約には、そのような通知に含めるべき内容が詳しく述べられています。
- c. 広告主は、個人情報 Facebookに転送または開示しないこと、同規約に関連して得られた情報を個人情報と統合しないことに同意します。さらに広告主は、自身が知っているか合理的に知るべき情報で、13歳未満の子供から得られたまたはこれら子供に関する健康や金銭面などの取り扱いに注意を必要とする情報を、Facebookと共有しないことに同意します。

## 6 製品カタログサービス利用規約とはどういうものですか？

- a. 広告主は、Facebookが、広告の作成・掲載および関連する測定サービスの提供を目的として、製品カタログサービスを提供する際に提供を受けた情報を修正・利用する可能性があることに同意します。また、Facebookは、広告の効率化およびシステムの最適化を図るために、製品カタログの内容を利用することがあります。
- b. 広告主は、自身の製品カタログの内容についてFacebookの広告ガイドラインに準拠することに同意します。

## 7 Criteoが広告主のFacebookファンページにアクセスする「Page Advertiser」アクセス権を必要とするのはなぜですか？

- a. Criteoは、広告主に代わりニュースフィードを開始、作成、管理するために、広告主のFacebookファンページにアクセスする「Page Advertiser」アクセス権を必要とします。ただし、Criteoが広告主のFacebookファンページにアクセスする「Page Advertiser」アクセス権を利用することができるのは、Facebook DPAサービス利用規約に従い、広告主のニュースフィードにリターゲティングサービスを提供するためのみであることに留意してください。

## 8 Criteoはどのようにして広告主のFacebookファンページを作成するのですか？

- a. Facebookは、広告主のためにその商標を利用してFacebookファンページを作成する特別なツールをCriteoに提供します。ただし、Criteoが広告主のFacebookファンページを作成するのは、広告主がFacebookファンページを持っていない場合、またはCriteoが広告主のFacebookファンページにアクセスすることを許可しない場合のみであることに留意してください。Criteoは、広告主の要請があれば、広告主に費用を請求することなしに、作成したFacebookファンページの所有権を広告主に譲渡するか、広告主の既存のFacebookファンページと新たに作成したFacebookファンページを統合させます。

## 9 Facebook DPA サービス利用規約の補償条項は、広告主が既にCriteoと締結したCriteo サービス利用条件の補償条項とどのように異なるのですか？

- a. この補償条項は、Facebook DPA サービスの提供に伴う行為によってCriteoが被り得る損害・損失を補償するためのものです。

## 10 Facebook DPA サービス利用規約はなぜカリフォルニア州の法律に準拠するのですか？

- a. 他のFacebookの利用規約がカリフォルニア州の法律に準拠していることから、Facebook DPA サービス利用規約もこれらに合わせてカリフォルニア州の法律に準拠するものとしています。

## 11 広告主がFacebookのサービス利用規約を承諾しない場合はどうなるのですか？

- a. Facebookの担当者に問い合わせてください。

### 免責条項

本文書に含まれる情報は、(i) 情報提供のみを目的としたものであり、(ii) 法的助言の伝達または構成を意図したものではありません、(iii) 弁護士による法的助言の代わりとはなりません。